

平成25年度ホタテガイ採苗情報（第10報）

平成25年6月26日

発行：岩手県水産技術センター
 協力機関：沿海振興局水産部・水産振興センター
 関係漁業協同組合



付着数は減少し稚貝の付着は終盤

< 調査結果の概要 >

- 唐丹湾の水深10m層の水温は14.2℃と平年より2℃高め。水深10～20mで13℃台、20～40mで12℃台でした。透明度は10m（前回10m）でした。
- 唐丹湾のラーバ出現数は、200μm以上の大型個体は4個/m³（前回：1個/m³）でした。
- 唐丹湾の試験採苗器の付着稚貝数は595個/袋（前回1,154個/袋）と減少しました。付着直後の個体は2割で付着は継続中です。
- ホタテガイのラーバ出現数は減少しており、付着稚貝数も再び減少しています。稚貝の付着は終盤と思われます。
- 唐丹湾のムラサキイガイのラーバ出現数は1,014個/m³（前回146個/m³）と増加しましたが、付着稚貝数は80個/袋（前回239個/袋）と減少しました。
- ムラサキイガイのラーバ出現数が大幅に増加したことから、稚貝が採苗器に多数付着することが予想されますので注意してください。

< 気仙沼周辺海域の状況（6月19日発行気仙沼水試ホタテガイ採苗通報） >

- 稚貝の付着ピークは過ぎたと考えられる。ムラサキイガイのラーバが増加したことから採苗袋を深下げする等の注意喚起。



唐丹 6/24 15.1/14.2℃
 5個/m³、4個/m³
 6/17～6/24 595個/袋

図1 各定点の調査結果

調査点 調査日 0m/10m層水温
 ラーバ出現数(200μ未満、200μ以上)
 試験採苗器垂下期間 付着稚貝数

今期の採苗情報は今回で終了となります。
 ご協力ありがとうございました。
 7月下旬に付着状況調査を行い、臨時採苗情報を8月上旬に発行する予定です。

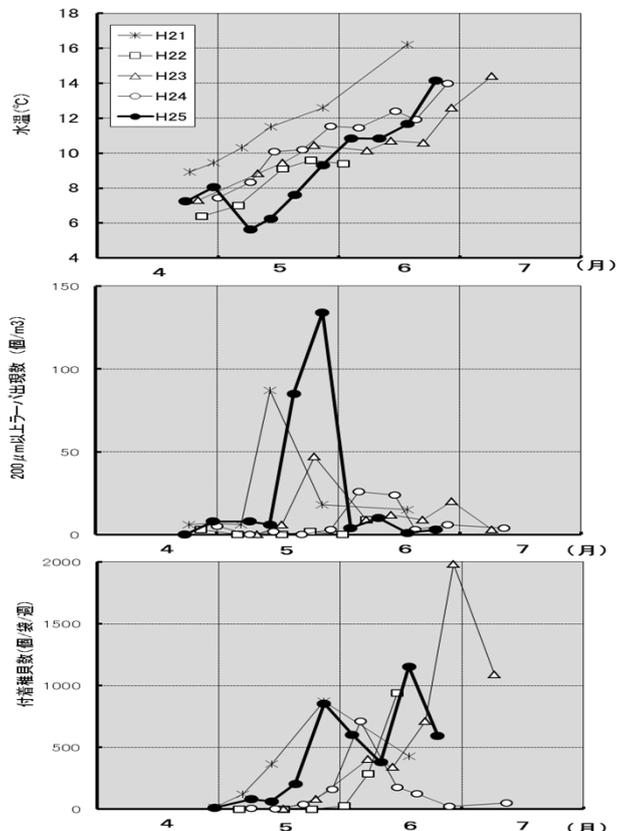


図2 唐丹湾の水深10m層水温とラーバ・付着稚貝の出現状況